

ブロックを積んだトラックの前に立ち、作業の中止を求める住民ら＝18日、東村高江



### 高江ヘリパッド

住民「作業おかしい」 防衛局「妨害だ」

# にらみ合い 4時間

【東】「作業の進め方がおかしい」と抗議する住民に「作業させてください」と頭を下げる沖縄防衛局職員。同局が東村高江区で18日、ヘリパッド建設工事の再開に向け「住民との衝突を避けるため」と実施した仮設フェンスの設置作業は、住民や平和団体の抵抗で、4時間のにらみ合いの末、中断された。局職員らが数台のビデオカメラで住民らを撮影したり、「公務

執行妨害だ」と威圧する場面もあり、現場は物々しい空気が漂った。付近では米軍ヘリが爆音を響かせ訓練し、集落の静けさを破った。同局職員らが現場に現れたのは午後1時ごろ。資材を積んだトラックを道路脇に止めると、住民らが立ちふさがった。トンブロックを半ば強行的に降ろそうとした際も、トラックを取り囲み、作業を阻止した。同局職員らは「作業を撮

影しており、映りたくない方は周辺から退出してください」「妨害した場合、警察に告訴・告発することがあります」などと書いたパネルを見せ、けん制した。約20人の局員のうち4、5人は、ビデオカメラで淡々と撮影し続けた。住民らは「（通行妨害禁止を求める）裁判で『妨害を受けた』とするための資料作りじゃないか」と非難した。こう着状態の中、午後5

時ごろ、職員の1人が「撤回します」と文書を読み上げた。「あしたも来ます。早いですよ。作業責任者は言い残し、現場を去った。」「ヘリパッドいらぬ住民の会」の安次嶺現達共同代表は「説明もなく、一方的に作業するのはおかしい。話し合いや説明を求めているだけ」と防衛局の手法を批判。座り込みメンバーで同村高江区の佐久間務さん(69)は「とにかく説明

南の島の変わらぬ名酒  
泡盛 南風  
沖縄県酒造協同組合

してほしい。防衛局のやり方は納得できない」と怒りをあらわにした。